

使用上の注意

- ・本説明書のスピーカーについての解説を注意してお読みください。間違った使い方をするとスピーカーの故障の原因となります。
- ・機器は発熱します。使用時は風通しを良くし放熱を心がけてください。
- ・アンプの出力は電圧に依存されます。アンプに負荷が掛っている時は、必要に応じて出力を調整し、ボリュームを合わせてください。
- ・高電圧時に大音量での使用はスピーカーに深刻なダメージを与える原因となりますのでおやめ下さい。詳しくはオフィシャルホームページの使用説明書をご参照ください。
- ・メーカーHP: www.sensehobby.com 日本代理店HP www.ark-inc.jp
- ・長時間の最大出力状態はスピーカーの故障の原因となるので推奨しておりません。

スピーカーについての解説

- ・2Sリチウムバッテリーを推奨しております。高すぎる電圧の物はお勧めできません。
- ・3Sリチウムバッテリー以上を使用する場合はいきなり高い出力で負荷を掛けない様、徐々に音量を上げ、最大でも音が歪む手前に合わせるようにしてください。(故障を避ける為、ボリューム4以下に設定する事が賢明です。)
- ・ESS-ONEは最大6Sリチウムバッテリー、30Wまでの出力で使用可能ですが、最適なボリュームと出力を調整して故障や周りに迷惑にならない様にご使用ください。

お願い

スピーカーは非常にデリケートです。ご使用になるお客様の厳正なボリューム、出力の調節が必要となります。出力調整に伴うスピーカー故障はお客様の責任となります。注意してご使用ください。

製品の仕様

- ・供給電圧範囲: 5V-26V
- ・スピーカー電気抵抗: 4Ω
- ・出力4Ω以下: 20W/3S (12V)
- ・音声チャンネル数: 1チャンネル 最大30W
- ・負荷限界時ショート回路過熱保護機能付き

警告: 電源の逆接は機器に深刻なダメージを与えます。特にバッテリーの取扱いにはご注意ください。

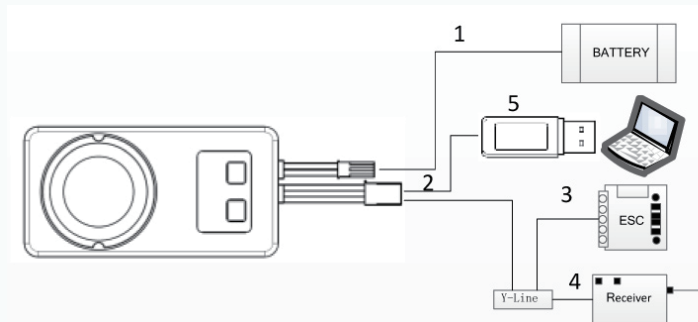
商品内容

- ・ESS-ONE x 1
- ・クイックガイド日本語版 x 1
- ・Tタイプアンプケーブル x 1
- ・両面テープ x 3
- ・S-LINK x 1
- ・Yケーブル x 1

クイックガイド及び関連のHPより、ダウンロード可能な取扱説明書をよくお読みになり指示に従ってご使用下さい。
お客様による機器の改造、誤った使用方法による故障や事故に関しては保障いたしかねます。
取扱い方法をよく守り安全な使用を心掛けるようお願いいたします。

最新の機能解説、使用説明書はオフィシャルホームページ、RC PLUSから入手できます。
このクイックガイドや製品仕様書の最終的な解釈に対する権利はSense Innovationsに帰属しております。
Ningbo sense Electronic Technology Co.,Ltd E-mail: sense@sensehobby.com
また、このクイックガイドはSense Innovationsに許可を得て有限会社アークが作成しております。

ESS-ONE 接続図



- 1、アンプへの電源供給
 - 2、S-LINK/ スロットル信号
 - 3、ESCへ接続
 - 4、受信機へ接続
- ※上記4項目は車体搭載時
- 5、S-LINKからPCへ接続 (R/C Plus 接続時に使用)

ESS-ONE の初期設定

- ・セットアップモードの起動 “+”ボタンを1秒間押し続けた後、“ピー——”という長い音を確認し指を離すとセットアップモードが起動します。
- ・ニュートラル設定 ニュートラルを任意の位置に合わせる事が出来ます。スロットルをご希望のニュートラルの位置に合わせて“+”ボタンを押し、その後“ピー”っと短い音が確認できればニュートラル設定の完了です。(通常ニュートラル位置が推奨です。)
- ・アクセル音設定 スロットルをご希望の最高速の位置に合わせて、“+”ボタンを押し、“ピー”っと短い音が確認できればアクセル音設定の完了です。(フルスロットル状態での設定を推奨します)
- ・バック音設定 スロットルをご希望のフルブレーキの位置に合わせて、“+”ボタンを押し、“ピー”っと短い音が確認できればバック音設定の完了です。(フルブレーキ状態での設定を推奨します)
- ・上記の設定が完了後、“ピー——”と起動時と同じ長さの音が確認できれば全ての初期設定は完了です。自動的にセットアップモードを終了します。
- ・短い“ピ、ピ、ピ”と短い音が3回なった時は設定失敗です。初期設定の最初からやり直してください。

ボリューム調整

ボリュームは本体の“+”ボタン “-”ボタンで調整できます。

ESS-ONEを開始する

アンプのスイッチを入れてもESS-ONEの電源は入りません。スロットルを握るとエンジン音がスタートします。エンジン音はスロットル信号に連動して鳴ります。スロットルをニュートラルの状態で約5秒間放置するとエンジン音は自動的に止まります。(初期設定時)

アイドリング音、レプリミッター音、ブレーキ音についての詳しい情報はオフィシャルホームページやRCPLUS for Windowsから入手可能です。

その他の機能

ESS-ONEは最大の特徴であるシフト、オーバーレブ、ブレーキ、ターボ等の効果音、そして電源低下時の警告音等があらかじめ設定されております。さらなる機能についての詳しい情報や正しい使い方はオフィシャルホームページを良くお読みになってください。又、新しい音源はRCPLUS for Windowsから入手可能です。

RCPLUS for Windowsについて

RCPLUS for WindowsはESS-ONEの売りであるオーディオストアやビデオサービスの拡張機能を本体と結びつける為のシステム設定ソフトウェアです。
www.sensehobby.comや又は日本代理店HP www.ark-inc.jp/sensehobby/(日本語版作成中)よりダウンロードできます。

※本商品は予告なく仕様を変更する場合がございます。